

## 第2回 鳴門市地域公共交通活性化協議会

### 議事録

日時：令和4年10月31日（月）10:00～11:00

場所：うずしお会館2階 第2会議室

### 出席者名簿

【敬称略】

| 所属                            | 氏名     | 区分                 | 備考     |
|-------------------------------|--------|--------------------|--------|
| 徳島県東部県土整備局鳴門庁舎副局長             | 秋田 裕二  | 道路管理者<br>港湾管理者     | 監事     |
| 徳島バス（株）営業部副部長                 | 東 孝行   | 公共交通事業者等           |        |
| 国土交通省四国運輸局徳島運輸支局首席運輸企画専門官     | 賀出 晴美  | その他鳴門市が必要と認める者     |        |
| 鳴門市幼小中PTA連合会長                 | 権山 賢太郎 | 公共交通利用者            | 欠席     |
| 国土交通省四国地方整備局徳島河川国道事務所徳島国道出張所長 | 萱原 一朗  | 道路管理者<br>港湾管理者     |        |
| 鳴門市政策監                        | 小泉 憲司  | 鳴門市                | 欠席     |
| 徳島県鳴門警察署交通課長                  | 住友 貴志  | 公安委員会              |        |
| 鳴門市副市長                        | 谷 重幸   | 鳴門市                | 会長     |
| 鳴門市自治振興連合会監事                  | 田村 豊   | 公共交通利用者            |        |
| 徳島県タクシー協会（鳴門第一タクシー（有）取締役）     | 寺井 美佳  | 公共交通事業者等           | 代理出席   |
| （一社）徳島県バス協会専務理事               | 長谷部 一喜 | 公共交通事業者等           |        |
| 鳴門市社会福祉協議会長                   | 藤村 松男  | 公共交通利用者            | 欠席     |
| 鳴門市老人クラブ連合会副会長                | 前田 ユキ子 | 公共交通利用者            | 欠席     |
| 徳島バス労働組合委員長                   | 松本 忠宏  | 公共交通事業者等           | 欠席     |
| 徳島県県土整備部次世代交通課課長補佐            | 宮島 崇   | その他鳴門市が必要と認める者     | 監事     |
| 徳島大学大学院教授                     | 山中 英生  | 学識経験者              | 副会長    |
| 四国旅客鉄道株式会社徳島企画部長              | 山本 仁志  | その他鳴門市が必要と認める者     |        |
| 国土交通省四国運輸局徳島運輸支局首席運輸企画専門官     | 山本 美恵子 | その他鳴門市が必要と認める者     |        |
| 国土交通省四国運輸局交通政策部交通企画課課長        | 木村 圭佑  | 要綱第8条第5項の規定に基づく出席者 | オブザーバー |

# 委員会概要

1. 開会
2. 委員等の異動について
3. 議事  
(1) 鳴門市地域公共交通計画（案）について
4. その他
5. 閉会



# 議 事 要 旨

11 時 00 分 開会

| <p>1. 開会<br/> 鳴門市 企画総務部 戦略企画課より開会挨拶<br/> ※事務局（鳴門市 企画総務部 戦略企画課）より配布資料の確認</p>  |   |
|--|---|
| 発言者  | 要 旨   |
| 事務局  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度第2回鳴門市地域公共交通活性化協議会の方を開催したいと思います。</li> </ul>  |
| <p>2. 委員紹介<br/> ※事務局より委員等の異動について報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国土交通省四国運輸局交通政策部交通企画課課長 木村圭佑をオブザーバーとして委嘱</li> <li>・四国旅客鉄道株式会社徳島企画部長 山本仁志を新たに委員として委嘱</li> <li>・鳴門市幼小中 PTA 連合会会長 樺山賢太郎が欠席</li> <li>・鳴門市社会福祉協議会会長 藤村松男が欠席</li> <li>・鳴門市老人クラブ連合会副会長 前田ユキ子が欠席</li> <li>・徳島バス労働組合委員長 松本忠宏が欠席</li> <li>・鳴門市政策監 小泉憲司が欠席</li> </ul> |   |
| <p>3. 議事<br/> (1) 鳴門市地域公共交通計画（案）について<br/> ※事務局より説明(略)</p>  |   |
| 発言者  | 要 旨   |
| 山中副会長  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一つ気にしてほしいことは、どのような人たちが公共交通を使うのかということ。今回は、高齢者の方々がクルマに乗れなくなったときにどのような移動手段を必要としているのかを重点的に分析していただいています。</li> <li>・もう一つの需要は観光の方たちですね。観光客は少ないとはいえ、鳴門市に来た後で移動手段がないという状況は避ける必要があるため、二次交通手段をいかに確保していくかということが重要になります。</li> <li>・もっと考えないといけないのは通学者のことです。アンケート調査は10代の方が調査対象に入っていません。各高校は生徒の通学手段等を把握しているはずなので、高校等へヒアリングしていただければと思います。</li> <li>・もう少し戦略的に、もっとバスに乗ってもらうためのアプローチとして、一つは飲み会の時にバスに乗ってもらう。行きはバス、帰りは迎えに来てもらうという形もあるかと思いますが、これは結構な需要だと思います。</li> </ul> |

|        |  |
|--------|--|
|        | <p>す。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上の4つの需要を調査結果から炙りだして分析していただければと思います。</li> <li>・質問ですが、この調査はJRさんがパターンダイヤを導入された後に行われたものだと思いますが、ダイヤ改正と合わせて徳バスさんや地域バスは対応をされているのでしょうか。</li> </ul>  |
| 東委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・JRさんがパターンダイヤ化したことは意識しています。主に鳴門公園への観光利用のお客様に合わせたダイヤを意識してはいますが、まだ100%ではないので100%を目指して調整を行っているところです。7、8割はうまくいっていると思いますが、道路状況によってどうしても遅延が発生してしまうときがありますので、その辺りは難しいなと思いつつ調整しているところです。</li> </ul>   |
| 山本仁志委員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パターンダイヤにつきましては、今年4月に鳴門線、高德線で導入しまして、徳島を中心としていわゆる都市圏、鳴門、板野、鴨島、阿南といったエリアを基本としてパターンダイヤ化をしております。</li> <li>・アンケート調査にもご意見をいただいておりますが、2020年度のご利用状況を申し上げますと、鳴門駅の乗車人数は547名/日、鳴門線と板東駅、池谷駅を合わせると1100人程度、乗降両方で2200人程度が1日にご利用いただいている状況です。</li> <li>・列車本数についてもご意見をたくさんいただいておりますが、基本的に鳴門駅発は朝の6時台から21時台まで1日17本、上り下り34本の運行状況で、ほぼパターンダイヤで時刻の共通化を行っております。</li> <li>・キャッシュレス関係でいうと、鳴門市内では鳴門駅のみが有人駅で高校生の通学定期購入にあたってご不便をおかけしているような状況でした。この改善策として、来年春にチケットレスアプリを導入する予定です。11月過ぎから一部で試行的に実施する予定ですが、本格的には来年の春よりスマートフォンから定期券を購入できるような状況に変わります。スマホ上に保存された画像を見せて乗車することになり、少しは問題が改善されるのではないかと考えているところです。</li> </ul> |
| 山中副会長  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・徳島バスさんの満喫きっぷについてはどのような状況でしょうか。地域バスとの連携などは可能でしょうか。</li> </ul>   |
| 東委員    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今までそういったご意見はいただいていたのですが、連携はできると思います。高速バスに乗車する方が対象となっておりますが、路線バスプラス地域バスのご要望があれば連携はできると思います。</li> <li>・売れ行きはコロナの影響で下がってはいますが、2019年度までは神戸</li> </ul>  |

|          |  |
|----------|--|
|          | <p>線で来られた方の鳴門公園利用が多くありました。今は少しずつ回復してきている状況です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出発地の神戸、大阪で実券として購入できます。</li> </ul>  |
| 谷会長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳴門市内の学生さんが神戸や大阪から下宿せずに高速バスで通学できるようにできないかという提案をしたこともあるのですが、定期券というのは難しいのでしょうか。</li> </ul>  |
| 東委員      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご予約されて乗車されるのを基本としておりますので、朝など利用の多い時間がかぶると、高速バスとしてご利用のお客様で一杯になり、定期券のようなものをお持ちのお客様が乗れない状況が発生することが想定されるので、コロナ前は難しいと回答させていただいたと思います。現状でしたら少しずつ回復してはおりますが、乗れる状況にあるかもしれませんが、神戸と大阪に協働の運行业者がおりますので、そちらを説得することも困難ではないかというところです。</li> </ul>   |
| 木村オブザーバー | <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料①P. 2 に定量的な目標の設定や評価の制度化を計画に位置付けることが法改正によって可能になったとご記載いただいておりますが、厳密に申し上げますと、評価に関する事項が法改正によって記載事項となっております。今後、具体的に計画を固めていただく段階で、細かな点をご相談いただければと思いますが、評価に関する事項は計画への記載がマストとなっております。定量的な目標も法律上では努力義務となっているので、具体的に申し上げますと、資料①P. 18 の目標を可能な限り定量化していくことを今後頭に置いておくことが事務局様へのお願いとなります。</li> <li>・隅々までアンケート等を踏まえて効果的な施策を検討していただいているところだと思っておりますが、より効果的に検証する際にどういうところを見ていくかというところでも定量的な目標があれば、関係者皆様も同じ方向に向かって推進していけると思っておりますので、お願いにはなりますがよろしくお願いいたします。</li> </ul> |
| 田村委員     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートの中で停留所までの距離が遠いという意見が出ています。昔は遠く感じていなかったことも、高齢化すると停留所までの距離が非常に遠く感じてなかなか辿り着けないところがあります。</li> <li>・市内循環線をもう少し長時間運行してほしいという意見もあったようです。市内循環線というものがあることを知っている人にとってお昼の時間帯に空白があるのも非常に不便に感じます。</li> <li>・ドアツードアの乗り合いタクシーのようなものが考えられていてもいいのかなと思います。予約などが必要になるかもしれませんが、AI や IoT を活用した配車システム等などを整備していけばクリアすることができるのかなと思います。</li> </ul>   |

|                 |   |
|-----------------|---|
|                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPO 等による福祉有償運送事業の展開を、公共交通を補完する移動手段として検討するとのことだが、鳴門市内にこれを担える NPO がどれくらいあるのか不安に思っています。</li> <li>・資料③P.4 で「公共交通手段を使わない理由が改善しても使わない」と回答している人が瀬戸町で多いのはなぜなのか。瀬戸町はバスの便数が多く充実している地域だが、そのような場所で「改善しても利用しない」と答えている人が多い理由は、現状で満足している人が多いのか、今後使うつもりがないのかを確認できないかと思います。</li> </ul> |
| 谷会長             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・もしお気づきの点がございましたら、後からでも結構ですので、事務局までご連絡いただけたらと思います。よろしく申し上げます。</li> <li>・それでは、事務局はこれまでの委員の皆様の意見を参考に、鳴門市地域公共交通計画（案）の調整を進めていただきたいと思います。</li> </ul>  |
| 4. その他<br>※特になし |   |
| 事務局             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 3 回の地域公共交通活性化協議会は 11 月 28 日（月）10 時から、場所は同じくうずしお会館 2 階の会議室にて実施したいと思います。議事については鳴門市地域公共交通計画（素案）についてお示ししたいと思います。</li> </ul>   |
| 谷会長             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは以上をもちまして、令和 4 年度第 1 回鳴門市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。本日は委員の皆様のご協力を持ちまして、会議を進めることができました。ありがとうございました。</li> </ul>  |
| 事務局             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・以上をもちまして、鳴門市地域公共交通活性化協議会を閉会いたします。本日はありがとうございました。</li> </ul>   |

11 時 00 分 閉会